

我が町の消防団 part. 1



南国市消防団香南分団立田班の皆さん

私たちが香南分団立田班は、団員数は15名で、担当地区は上唾内・本村・立田・永田です。団員の構成は40代が中心で、農家もいますが、会社の社長や管理職が多いです。これほど社長の多い消防団も珍しいのではないのでしょうか。団員は全員地元出身なので、とても仲が良いです。大人が15人も集まれば、1人ぐらい和を乱す人がいそうなものですが、自分たちの班はそんなことが全くないです。ただ、みんな仕事が忙しい上に、地

市民からのお便り

白木谷の酪農家の方が載っていましたが、南国市とはとても思えない程、のどかな所があるんですね。

ミニミニライフ

169



元のいろいろな活動に参加している人が多いので、全員が集まることはなかなか難しいですね。主な活動は、月2回、管内巡回や設備の点検、防災訓練などを行っています。団員15名を5名ずつ3班に分けて、当番制で活動しています。一応5名ずつの班に分けてはいますが、なかなかその通りのメンバーが集まるのが難しいので、当番ではないメンバーが手伝いで参加したりもしています。だから、団員同士のつながりも強いと思います。年齢や役職に関係なく、新しいメンバーはまず皿洗いから始めるような感じで、本当に垣根がなく、みんなが身内みたいなものです(笑)。



夏季演習の様子

インタビュ当日は物部川の河川敷で、平成26年度南国市消防団夏季演習が行われていました。注水競技中の皆さんの様子を見ていても、仲の良さを強く感じました。

市民からのお便り

ミニミニライフの桃子ちゃんー 甘く美味です。

親子クイズ 507

Q ①□の中に+、-、×を1回ずつ入れて正しい数式を作ってください。②□の中に0~9までの数字を入れて正しい数式を作ってください。※複数の答えがある場合でも、回答は1つだけで結構です。

① 7 [ア] 5 [イ] 9 [ウ] 4 = 48
② [カ] ÷ [キ] + [ク] = 17

【第506回解答】

- A: 東大 B: 聖武 C: 天平

【第506回当選者】

- 小松 豪 (比 江) 島崎 圭子 (大 埴 甲) 竹村 節代 (香 美 市) 町田 佳世 (緑 ヶ 丘) 山本 美智代 (十 市)

■応募締切/8月13日(水)必着 ■あて先/〒783-8501 南国市大埴甲2301 南国市企画課「親子クイズ」係 *はがきで応募 ■賞品/正解者の中から抽選で、5名に図書カード(1,000円)を贈呈

★応募総数/35通 ★正解率/74%

親子クイズは、広報委員が毎月順番に考えています。

43 人権学習シリーズ

最近、小学校入学前にできていたらいよいよ、ということでごんなお話を聞きました。 「家庭で何か一つお手伝い(毎日する仕事)を決めてさせるようにする。やり方を教えて、できたら褒める」。役に立っているという思いが自信につながっていくと思います。

「子どもの自立」

このシリーズは、あなたとあなたの周りにいる人の間に温かなつながりが生まれることを願う、人権について考えるきっかけになることを目的としています。

※お問い合わせは 人権啓発広報委員会 (☎880・6569) まで

なんこく歴史散歩 第21回

田村城の南西部には、4代目細川勝益が初代頼益の冥福を祈って文亀元(1501)年に建てた桂昌寺という菩提寺がありました。細勝寺という名は、江戸時代に桂昌の名が、徳川5代將軍綱吉の母である桂昌院と同じであるのをはばかって、細勝寺と名を改めたことによります。



現在の細勝寺



鰐口

曼荼羅本尊版木

守護代細川氏は、京都で応仁の乱が起こったことを契機に、永正4(1507)年に土佐を去ります。細勝寺は一時、長宗我部元親によって移されることもありましたが、その後も田村城内の寺域は受け継がれてきました。平成13年には、空港滑走路拡張に伴って現在の場所に移動しました。 また、細勝寺に伝わる文化財も多くあり、そのうちの2点を紹介します。 曼荼羅本尊版木は、文禄2(1593)年の銘があり、県の指定文化財になっています。 ※お問い合わせは 生涯学習課文化財係 (☎880・6569) まで